

# 組合だより

第278号

発行所  
静岡県焼津市  
焼津漁業協同組合  
総務部指導課  
628-7115



www.yaizu-gyokyo.or.jp

## 令和2年度 通常総会開催

新型コロナウイルス拡大防止のため規模縮小



当組合は、去る3月17日(火)午前9時から、市場部管理棟2階会議室において「令和2年度通常総会」を開催いたしました。

今回の通常総会につきましては、水産庁から県漁連を通じて、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、書面決議による対応を奨励する旨の指導を受けて、正組合員の皆様にはできるだけ書面決議での対応をお願いし、規模を縮小しての開催となりました。

当日は、正組合員67名のうち、本人出席及び議決権

行使書面による者を合わせ63名の出席を得て、令和2年度事業報告、2年度事業計画など7議案と附帯決議の審議等を行いました。

当日の進行は、冒頭、中野弘道焼津市長から御祝辞をいただき、井林辰憲衆議院議員からのメッセージを御紹介申し上げ、

つづいて西川組合長の挨拶並びに増田副組合長から令和元年度水揚優秀船と優良船員の披露(水揚優秀船のうち優勝船は、別記のとおり)を行いました。その後の議事は、辻寅丸の原田眞治氏を議長として進められ、提出された議案はすべて異議なく可決されました。

### (議案)

第1号議案  
令和元年度貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告等承認の件

漁業及び当組合を取り巻く環境が依然として予断を許さない状況が続いていること等から、内部留保に配慮するとともに今後の事業展開等を勘案して、別冊のとおりとする。

第2号議案  
令和2年度賦課金の額、徴収時期及び徴収方法決定の件

令和2年度における賦課金の額、徴収時期及び徴収方法は、指導事業の円滑な取り組みを図るため、次のとおりとする。

- ① 賦課金の額  
7,150,300円
- ② 徴収時期及び徴収方法  
4月7日までに4分の1  
6月26日までに4分の1  
9月25日までに4分の1  
12月25日までに4分の1  
を下記漁業種類別の基準により徴収する。

第3号議案  
令和2年度事業計画設定の件

漁業及び当組合を取り巻く環境が依然として厳しい状況にあるが、今後の事業展開等を勘案して、別冊のとおりとする。

第4号議案  
理事報酬決定の件

令和2年度における理事9名の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の執行体制及び経済情勢等を勘案し、総額5,350万円以内(ただし、使用人兼務役員の給与等は含まない)とし、各理事の配分等については理事会に一任する。

第5号議案  
監事報酬決定の件

令和2年度における監事2名の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の監事体制及び経済情勢等を勘案し、総額350万円以内とし、各監事の配分等については監事会に一任する。

第6号議案  
借入金金の最高限度決定の件

令和2年度における借入金金の最高限度は、昨年度の借入実績及び本年度の事業運営等を勘案し、60億円とする。

第7号議案  
余剰金の預入先等決定の件

令和2年度における余剰金の預入先は、農林中央金庫及び静岡信漁連のほか、昨年度の預入実績等を勘案し、下記のとおりとする。

附帯決議  
本日の決議事項のうち、組合員の権利義務に関係しない軽微な事項の修正及び違算、誤字の訂正並びに法令その他行政庁の処分又はこれに基づく指示による場合には、必要な字句の修正を理事に一任する。

- 1 遠洋鮪漁船 1隻当たり 32万円
- 2 海外旋網漁船 1隻当たり 32万円
- 3 遠洋鯉漁船 1隻当たり 32万円
- 4 沿岸漁船 1隻当たり 32万円
- (1) 船舶総トン数10トン以上 1隻当たり 8千円
- (2) 船舶総トン数5トン以上10トン未満 1隻当たり 4千7百円
- (3) 船舶総トン数3.5トン以上5トン未満 1隻当たり 2千7百円
- (4) 船舶総トン数3.5トン未満 1隻当たり 1千4百円

令和2年度通常総会の議決報告事項①  
平成31年度通常総会の議決事項にかかわる処理の状況について  
平成31年度通常総会(平成31年3月22日開催)の議決事項については、別紙のとおり処理した。

- 昇格 「」内は旧任
- ▼市場部次長心得 頼住 雅彦
- ▼市場部業務第一課長心得 増田 賢吾
- ▼市場部業務第二課長心得 見崎 力
- ▼市場部業務第三課長心得 小泉 正之
- ▼冷蔵部業務一課長心得 望月 雄二
- ▼冷蔵部業務二課長心得 望月 雄二
- ▼冷蔵部業務三課長心得 望月 雄二

- ▼市場部業務第二課凍解凍鮮魚売場係長 佐藤 学
- ▼市場部業務第四課渉外係長 橋ヶ谷 直也
- ▼市場部整備課整備係長 望月 景次
- ▼市場部整備課整備係長 望月 景次
- 新規採用者
- ▼総務部営繕課営繕係 小林 和真
- ▼市場部会計課計算係 鈴木 優菜
- 定年到達者
- ▼退職 金原利之
- ▼市場部整備課主幹 西本 健司
- ▼市場部業務第二課長 高橋 祝子
- ▼市場部荷役課荷役係長 高橋 祝子

令和元年度 水揚優秀船・優良船員表彰

水揚優秀船と優良船員の表彰は、当組合が水産業の振興を目的として毎年行っているもので、表彰船や乗組員の多くが洋上にいることから、贈呈される被表彰船(者)が焼津港に水揚げ入港する機会を利用し、順次、船主・漁撈長に対して直接表彰しております。

本年最初の表彰は、遠洋鮪漁船で優勝した「第1福積丸」と同船漁撈長の山崎一弘氏の表彰で、3月4日(水)午前10時から組合来賓室に於いて行い、西川組合長から表彰状と記念品が授与されました。

なお、下記の区分ごとの優勝船についても順次表彰しております。



遠洋鮪漁船で優勝した「第1福積丸」と漁撈長 山崎一弘氏(中央)の表彰

- 令和元年度水揚優秀船 (優勝船のみ記載)
- ◆遠洋鮪漁船 第1福積丸
  - ◆遠洋鯉漁船 第17徳榮丸
  - ◆海外旋網漁船750トン以上 第7わかば丸
  - ◆海外旋網漁船750トン未満 第81源福丸
  - ◆沿岸漁船 秀丸



# ヤイツツナコープ

漁協直販店の産直通販

TEL 054-629-7388 FAX 054-629-7394

<https://www.yaizu-gyokyo.or.jp/tunacoop/>

# 第66回 焼津みなとまつり

新型コロナウイルスの影響で神事・仏事のみ開催

さかなのまち焼津では、焼津漁港(焼津地区)の「焼津みなとまつり」、大井川港の「大井川港朝市」、焼津漁港(小川地区)の「小川港さば祭り」の3つのまつりを「漁港の3大まつり」とし、毎年それぞれの港で水揚げされる魚にちなんだイベントが開催されております。

今年の焼津みなとまつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月12日(日)に予定されていた一般向けイベントは中止となりましたが、神事・仏事につきましては、4月9日(木)午前10時から焼津神社における「水産翁慰霊祭」を皮切りに、例年より規模を縮小するなどの対策を講じて執り行われました。

「水産翁慰霊祭」は、水産都市焼津の礎を築いた山口平右エ門・片山七兵衛・服部安次郎という3名の水産翁の



4月10日に行われた「放生会」活魚を放生して魚族の御霊を慰める

偉業を讃え、これを広く後世に伝えるため、昭和35年に、焼津信用金庫・焼津鉄工所・昭和漁業・赤阪鉄工所・焼津漁業協同組合の関係者により「水産翁顕彰会」が結成され、別々に建立していた片山・服部両翁の台座を焼津神社境内にあった山口翁碑に並列して移し、両翁顕彰の碑を建立、昭和37年に片山・服部両翁顕彰碑除幕式と三翁の慰霊祭を盛大に挙げて以後、毎年4月に行っております。

翌10日(金)の午前10時から、解凍売場・鮮魚売場を会場として「浦まつり・大漁祈願祭」を行い、水産関係者の御参列をいただき、玉串を奉奠して航海の安全と大漁を祈願いたしました。

引き続き、午後1時から焼津市仏教会の御協力により「放生会・魚族供養」を焼津・小川両漁協の共催により執り行いました。当日は、漁業者や水産加工流通業者及び、焼津市をはじめとする関係者が列席する中、最初に西川組合長が「祭文」を読み上げ魚族に対する感謝の気持ちを表し、インディヤやホウボウなどの活魚を放生し、その後、仏教会の僧侶による読経の中、参加者が焼香をし、魚族の御霊を慰めるとともに航海の安全を祈りました。

## 焼津漁業協同組合 公式サイト

<https://www.yaizu-gyokyo.or.jp/>



- ☑ 最新の水揚げ予定、相場情報を掲載
- ☑ ミナミマグロなどの産直通販
- ☑ セレモニーホールしおさい館内ストリートビュー
- ☑ 「組合だより」「水揚高統計」など組合発刊物も掲載

## 第42回 全国海の子絵画展

全国漁業協同組合連合会主催の「全国海の子絵画展」は、

小・中学生の皆さんが絵を描くことを通して、海に対する興味、漁業に対する理解や夢をもつて育っていただきたいという願いを込め



『たこのいきじめ』  
焼津市立大富中学校1年 白鳥りおん

て実施している特色のある絵画展で、今年で42回目を迎えました。今年の全国からの応募作品数は、小学校の部が約1万8千点、中学校の部が約2千点、合わせて約2万点で、これらの応募作品の中から各都道府県で厳選された作品が本絵画展に出展されました。小・中学生の皆さんが日頃の生活の中で漁業を見つめ、感じたことを色彩豊かに表現された力作ぞろいのなか、文部科学大臣賞2名、農林水産大臣賞2名、水産庁長官賞6名、NHK会長賞6名、教育芸術振興会理事長賞6名、農林中央金庫理事長賞6名の合計28名と全漁連会長賞がそれぞれ決定されました。

今回の絵画展で地元焼津市からは、大富中学校1年の白鳥りおんさんがNHK会長賞、小川小学校の二瓶かんなさん、焼津西小学校の鎌田羽矢さんが「全漁連会長賞」を受賞されました。

## 海技士国家試験 合格者発表



合格を目指して勉強に励む受講生たち

毎年3月に行われる海技試験の合格を目指す「令和元年度船舶職員養成講習会」を、当組合の主催により県立漁業高等学校において、昨年11月14日から本年3月6日まで開講いたしました。この講習会の受講生は、本年3月9日から11日まで実施された「臨時海技士国家試験(焼津)」の筆記・口述試験を受験し、26日付で総合発表が行われました。その結果、三級海技士2名(内燃機関2名)、四級海技士2名(内燃機関2名)、五級海技士1名(航海1名)の計5名が見事に合格され、引き続き行われた免許講習を受講した後、中部運輸局より海技免状が交付されました。

合格された皆様はもとより関係者各位のご努力に深く敬意を表しますとともに、今後とも健康には十分留意され、船舶職員として水産業発展のため、大いに活躍されますことを期待いたします。

- ▼四級海技士(内燃機関) 山崎 凌太郎
- ▼五級海技士(航海) 三浦 和也
- 「令和元年度合格者氏名」  
▼三級海技士(内燃機関) 伊原 侑哉 佐藤 享成

## 焼津魚市場取扱高対比表

(令和2年1月~4月)

魚種	平成31年			令和2年			前年対比(%)		
	数量(t)	金額(千円)	単価	数量(t)	金額(千円)	単価	数量	金額	単価
南まぐろ(水揚)	372	617,537	1,659	388	712,046	1,833	104	115	110
南まぐろ(陸送)	214	357,848	1,671	183	284,956	1,554	86	80	93
めばち	2,180	1,382,328	634	3,077	1,515,359	493	141	110	78
きはだ	1,044	707,821	678	1,162	595,959	513	111	84	76
きはだ(海まき)	9,810	2,846,819	290	14,095	3,228,964	229	144	113	79
他のまぐろ類	447	716,854	1,604	574	847,249	1,476	128	118	92
びんなが	831	360,966	434	863	327,654	380	104	91	88
かつお(南方)	9,396	2,134,855	227	4,225	1,317,888	312	45	62	137
かつお(その他)	63	15,558	248	337	88,263	262	537	567	106
かつお(海まき)	25,341	4,010,902	158	17,855	3,112,505	174	70	78	110
その他	305	127,015	416	244	94,840	388	80	75	93
(合計)	50,004	13,278,503	266	43,005	12,125,682	282	86	91	106

\*記載数量・金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。